

# 革新を起こせる 人材どう育てる

高商大が地域創造フォーラム



基調講演する沼田さん

高崎商科大が主催する「地域創造フォーラム2025」が8日、高崎市の同大で開かれた。「答えのない課題に対して、イノベーションを起こせる人材をどう育成していくか」をテーマに講演やトークセッションがあり、約1000人の来場者が人材育成について考えた。

冒頭、NPO法人DNA代表理事の沼田翔二郎さんが基調講演した。沼田さんは「食べ物を長持ちさせるには？」という誰かの問いから冷蔵庫が「遠くまで速

く楽に行くには？」との問いから車が開発されたと説明。「高校生が自分が何に関心があり、どういう問いを立てながら過ごしていきたくかを真剣に考え、成長していく教育環境をつくる必要がある」と持論を述べた。

高崎、吉井、藤岡中央、高崎商科大付の4高校の生徒が探究学習の成果を発表したほか、沼田さんとグロリーハイグレイス(同市)CEOの相京恵さん、高崎高教諭の飯野道彦さんらによるトークセッションもあった。

(多田素生)